

一 読み

/12

二 画数

/4

三 送りかな

/5

四 熟語の構成

/6

五 部首

/6

六 対義語

/6

七 書き取り

/16

合計

/55

合格のめやす

39問(7割)

一

線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① 競馬を見に行く。

② 学校の規則をまもる。

③ ともだちと帰り道をあくる。

④ 戦争のない世の中をねがう。

⑤ 姉は図書委員にえらばれた。

⑥ 三年生の教室は二階にある。

⑦ 他にしつもんはありませんか。

⑧ 地球は丸い形をしている。

⑨ 木のぼりをしてあそぶ。

二

次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

⑩ つくえの上に教科書を出す。

⑪ 太陽が照る。

⑫ たまごを五つかった。

① 魚

画

② 豊

画

③ 急

画

④ 論

画

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止まる

① 夜になるとひえる。

② 兄は走るのがとてもはやい。

③ この本はとてもよい。

④ 先生のしつもんにこたえる。

⑤ この仕事にかかわる。

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの(れい 岩石)

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの(れい 左右)

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの(れい 青空)

エ 下の漢字が「く」を「く」にあたるもの(れい 読書)

① 新旧

--

② 貯水

--

③ 美術

--

④ 可否

--

⑤ 採血

--

⑥ 高低

--

五

部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

れい

イ
(にんべん)休
やす
む

言

(ごんべん)

①

知

し
き

②

あ
や
ま
る

金

(かねへん)

③

手

か
が
み

④

記

ろ
く

シ

(さんずい)

⑤

え
き
体

⑥

え
ん
じ
る

六

反対の意味のことはを、「」から
えらんで漢字で書きましょう。

れい

大きい ⇄ 小さい

「ふちよう ふかい へいわ ふやす しぜん
たんじゅん」

①

浅い

⇄

ふ
か
い

②

減らす

⇄

へ
い
わ

③

複雑

⇄

ふ
や
す

④

人工

⇄

し
ぜ
ん

⑤

戦争

⇄

た
ん
じ
ゅ
ん

⑥

好調

⇄

大
き
い

七

——線のことばを、漢字で書きましよう。

① 犬にげいをおぼえさせる。

② みずうみでボートにのった。

③ 馬があばれる。

④ かごにみかんがやつつある。

⑤ ろくがつにはあめがおおい。

⑥ この話し合にはいぎがある。

⑦ はれた日はそとであそぶ。

⑧ 算数のじゅぎようがある。

⑨ このほんはせんえんです。

⑩ 日よう日にかぞくで出かける。

⑪ じゅんばんにならぶ。

⑫ やくそくにちゅうじつにしたがう。

⑬ かごしまけんは九州にある。

⑭ 友だちとのやくそくをまもる。

⑮ 新しい作品をつくる。

⑯ きこのにはどくがあるものもある。

